

Ground Technology Company

時代を変える最新技術革命。
日本の地下技術開発に貢献します。

コンステックHDグループ

 株式会社 **グランテック**
<http://www.grountec.net>



コンステックHDグループ

 株式会社 **グランテック**

『圧倒的技術力で価値を創造し、社会課題を解決したい』

代表取締役社長 永井 理之

“事業活動を通じ、よりよい社会基盤構築に尽力し、幸せな環境づくりに貢献する”という企業理念のもと、他にはない独創的で確かな技術力と技術開発で、地中土木の分野において実績を積んで参りました。

近年は建設業の生産性向上 (i-Construction) に貢献すべく工法や設計システムのDX化、IT化、自動化に取り組んでいます。

また、建築分野、土壌汚染対策分野、性能評価試験支援等々の新たな分野へも取り組んでいきます。

このように今後もより一層社員ひとり一人が新しい技術を習得し、他にはない独創的な技術を開発し、新たな価値を創造し、圧倒的技術力で現在の社会基盤の課題を解決していく所存です。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

グループ会社紹介

株式会社
コンステックホールディングス

地盤改良・一般土木
株式会社 グランテック

株式会社
コンステック

文化財建造物の修理に
関わる工事計画・設計

株式会社
文化財工務設計



土木建造物の各種設計・解析
株式会社
バウエンジニアリング

構造物調査・環境調査・不動産評価・資産評価
株式会社
建設環境コンサルティング

一般土木・システム開発販売
株式会社
コーナンシステムズ

【企業理念】

事業活動を通じ、
よりよい社会基盤構築に尽力し、
幸せな環境造りに貢献する

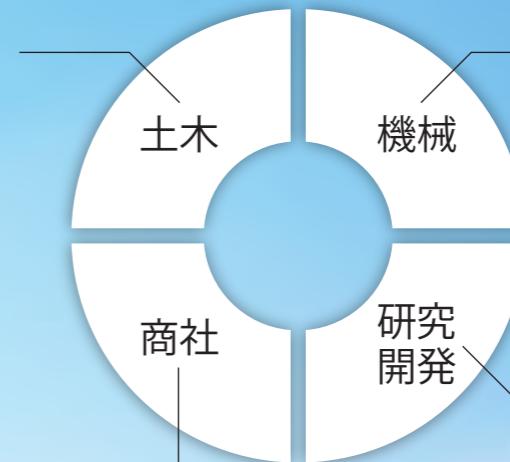
【行動指針】

- 常に技術力の向上に鋭意努力する
- 安全・安心な社会環境の提供に努める
- 品質の確保、法令の順守、倫理観の向上を目指す
- 持続可能な企業体質を構築する
- 新たな市場開拓を心がける
- 働きがいのある職場を目指し、組織の和を図る
- 社員と家族の幸せを図る

土木と機械の複業企業

土木工事の プロフェッショナル

自治体をはじめ発注者の皆さまから「地中工事ならグランテック」と高い評価をいただいています。上下水道など公共工事はもとより、地盤改良工事、インフラ保全工事、さらには地下水の熱エネルギーを利用した無散水融雪設備工事等の地中土木工事分野にも取り組んでいます。



特殊機械・機器の 開発製造

独自工法の開発にともない、特殊な土木工用機器の開発製造を行っています。自社開発工法における専用機械は、特殊技術を搭載した最新機械です。

数々の 独自工法を開発

工事品質の向上や、工期の短縮、コストダウンにも優れた数々の独自工法を開発してきました。中でも、地震や液状化に強く、低コスト、そして環境にも優しいスクリープ・プレス工法は、地盤改良の新技术として高い信頼を得ています。新たにスーパーナロー工法を開発し、多様な現場に対応できる工法を生み出しています。

工事に必要な機器・ 資材を販売・レンタル

建設資材の販売、建設機械・測量関連機器の販売・レンタルを行っています。

GROUNTEC

GROUND+TECHNOLOGY

当社が地下工事に関する技術開発で成長してきたことから、大地を意味する「Ground」と技術を意味する「Technology」を組み合わせ、今後、日本の地下技術開発に貢献していくとして、社名の由来といたしました。



地盤改良工事

GROUND REINFORCEMENT



工物品質の向上や、工期の短縮、コストダウンにも優れた数々の独自工法を開発してきました。中でも、地震や液状化に強く、低コスト、そして環境にも優しいスクリー・プレス工法は地盤改良の新技术として高い信頼を得ています。新たにスーパーナロー工法を開発し、多様な現場に対応できる工法を生み出しています。

スーパーナロー工法

自社開発工法

地盤改良の革命、狭あい地専用
スーパーナロー工法



建築技術性能証明20-08号(更1)



「スーパーナロー工法」は従来の地盤改良機とは全く違う発想で設計されたコンパクトな施工機械で、コストを下げ、人手不足を解消することで貴社の業績に大きく貢献します。

独創の技術
工法その①

ワンマンオペレート

人手不足の切り札。ワンマンオペレートで運搬から施工まで1人の施工者で可能です。

コンパクト&パワフル
施工機その①

自走搬入可

施工機クローラー全幅は1,300mm、開口が1,500mm程度あれば自走搬入や階段走行も可能です。

独創の技術
工法その②

高速施工

安定した押圧でスピード施工。最大押圧力18.2KN、回転併用で高速貫入が可能です。

コンパクト&パワフル
施工機その②

荷揚げ搬入可

段差がある敷地は、3t積載専用運搬車両の装備している車両クレーンにて、荷揚げ搬入が可能。反力ウエイトを取り外した機械重量2,000kgです。

独創の技術
工法その③

施工機総重量載荷方式

鋼管すべてに、標準位置で12.74KNの押圧反力で行い、支持力をモニターにて確認が可能。高品質施工を実現します。

コンパクト&パワフル
施工機その③

幅2mの敷地でも作業可

施工機はクローラー全幅1,310mm、クローラー接地長1,450mmで幅2mの狭あい地でも作業が可能です。

独創の技術
工法その④

構造物近接施工

近接構造物直近での打設も可能。通常重心位置にある打込中心はリーダー部分を前後にスライドさせる機能により、構造物直近まで移動が可能です。

コンパクト&パワフル
施工機その④

無振動・低騒音

施工は圧入方式にて挿入する為、打撃方式とは違い周囲に振動や騒音を発生しません。

独創の技術
工法その⑤

機械および材料の一括搬送

施工機械2,200kg、メッキ単管6m×45本(740kg)、合わせても2,940kgですので、3tトラックで機材すべてが積載可能です。

スクリー・プレス工法

自社開発工法

低炭素型地盤改良工法

間伐材や天然碎石を使用し、強力な締め固めで、「地震に強い地盤」を実現。大幅な工期短縮と工事コストの削減が可能になりました。環境面にも配慮した低炭素型地盤改良方法です。



建築技術性能証明16-06号



建設技術審査証明1202号



A 碎石補強体

自然素材、撤去の必要なし

碎石補強体は支持層に到達していなくても支持力を発揮します。圧密現象を生じさせることにより発生残土ゼロかつ強固な地盤を作ります。

碎石補強体に適した現場

- 表層軟弱層が厚く支持層が深い敷地
- 軟弱層の上に盛土された敷地
- 液状化が発生し易い敷地

B 間伐材パイル

CO₂吸収、環境貢献

本来捨てられる間伐材を杭に使用することでカーボンストックとなり、環境保全に貢献します。杉材はコンクリートに匹敵する強度があり、安心の地盤を築きます。

間伐材パイルに適した現場

- 表層軟弱層が概ね5m以下でN値10程度以上の強固地盤に杭打ち可能な敷地
- 切土と盛土による造成地で強固地盤まで杭打ち可能な敷地

C 鋼管杭工法

超軟弱地でも対応可能

杭の材料は一般構造用炭素鋼鋼管JIS G3444を使用します。この杭を溶接しながら確実に支持地盤まで到達させる工法です。

鋼管工法に適した現場

- N値10以上の強固地盤が5mより深い敷地

土木

PUBLIC WORKS

弊社では会社設立より40年間以上、富山県を中心に、北陸のインフラ整備に貢献するため、公共・民間を問わず、多くの土木工事が行ってきました。企業理念である。「事業活動を通じ、よりよい社会基盤構築に尽力し、幸せな環境作りに貢献する。」に基づき、安全で安心できる街づくりに貢献するため、これからも誇りをもって土木工事に邁進して参ります。

高品質の土木工事を支える技術

一般土木工事

公共土木工事・民間土木工事

公共工事を通して、社会基盤となるインフラ整備をし、地球のまちづくり・環境づくりに貢献しています。また、当社独自の地下技術を活かして、民間都市開発事業の整備に取り組んでいます。



構造物調査・診断・補修・補強工事

構造物の長寿命化が社会的課題となっています。

コンクリート構造物は、適切なメンテナンスを実施すれば、本来100年以上の耐久性があります。弊社のグループ会社である株式会社コンステックは、コンクリートの調査・診断・補修業務にて50年以上高い評価を受け続けているプロフェッショナルです。この積み上げられた技術ノウハウと、弊社がこれまでの土木工事で培った現場管理ノウハウを融合させることで、建築物・構造物を長寿命化させるための最適な補修・補強・維持管理の方法をご提案いたします。



水替工事 ウェルポイント工法

ウェルポイント（水替工事）を設計・施工・管理まで幅広く対応いたします。

本工法は、ヘッダーパイプを並列して、ウェルポイントと称する集水管を掘削深度以下に打設し、ポンプで排水することで地下水位を所定の高さまで低下させる工法です。富山県で最も早くウェルポイント工法施工を開始した弊社は、すべての地盤に対応した施工方法を開発し、地下水位低下の設計やコンサルティングまでご要望にお応えしています。



推進工事

公共工事のコストダウン、工期短縮に採用されています。

推進管の先端に掘進機を取り付け、地中を掘削しつつ管を埋設する工法です。下水道整備によく使われる技術ですが、景観問題にとまらぬ送電線の地中化、光ファイバー網の整備、ガス・上水道など生活に欠かせないライフライン用の管渠構築も推進工事の得意分野です。弊社は自社開発技術の「サイレントパワー工法」をはじめとして、様々な工事のコストダウン、工期短縮が出来る技術をご提案いたします。



建築

ARCHITECTURE

弊社は創業以来地中土木を中心に事業展開してきましたが、この度地元富山での40年間による事業活動を活かし、総合建設業としての位置づけを確立すべく、建築工事分野へ参入して参ります。独自の地盤技術とともに、地域に貢献できる会社としてチャレンジして参ります。



その他 特殊工法

OTHER WORKS

低コスト・高品質・短工期・高環境性能を可能にした独自の自社開発工法を中心に顧客の要望に応じてきました。今後も絶えず、独自の自社開発工法を市場にリリースしていきます。



自社開発工法 無散水融雪設備工事

地中熱を利用した新たな融雪技術

弊社では除雪業務とともに、無散水融雪設備工事を行っています。積雪を融かす新技術により、地域のインフラの維持管理等を担っています。弊社が提供する無散水融雪装置は、イニシャルコストとランニングコストを抑えるため、様々な実験から生まれた多くの技術が採用されています。同時に地下水位が高い場所で、簡易的に浅く井戸を掘れる自社開発技術と併用することで大幅なコストダウンが可能となりました。



自社開発工法 特殊地盤改良工事 ナローパワー工法

人力施工により、今までできなかった場所に対応可能

「ナローパワー工法」は、外径48.6mmの細い鋼管を多数打込み、構造物を支持する地盤補強技術です。すべての機器が人力で操作出来る重量にて設計してあるため、階段上の敷地や床下での施工など、従来の地盤補強技術では適用不可の現場でも工事が可能です。古民家再生や増築工事、寺社仏閣などでの地盤補強時におすすめです。



自社開発工法 特殊掘削工事 まるぼりくん工法

狭い場所で深く掘る技術

円筒型の立坑を掘ることが出来る「円形掘削バケット」を利用した立坑掘削工法です。Φ800～1,000mm程度の立坑を最大深度10m程度まで掘削することが可能です。下水道汚水樹掘削、看板基礎掘削などに実績があり、特に携帯電話の基地局ポールアンテナ基礎に多く採用されています。



自社開発工法 埋設柱状改良体破碎工法

小型化、低騒音無振動を実現した既存柱状改良体を破碎する技術

最大埋設深度8m、Φ800mmまでの埋設柱状体を破碎することが可能です。当社開発工法であるスクリー・プレス工法専用機械に装着可能です。低コスト・小型機械化、低騒音無振動を実現し、従来では難しかった住宅密集地での施工が可能となりました。



土壌汚染対策工事

目的・予算・期間・土地用途に合わせて最適な方法をご提案

調査から試験、設計、施工まで、ノンストップでサービス提供いたします。



地盤調査

スクリーウエイト貫入試験

地盤の強さを確かめる方法はいくつかありますが、代表的な調査方法が「スクリーウエイト貫入試験」です。小型機材を使用するため、狭い場所でも調査が可能です。住宅や土木工事における地盤調査手法として、広く採用されています。



ボーリング調査

地質調査はすべての工事の基礎データとなります。ボーリング調査は地層のありのままの姿を観察できる最も確実な調査法として広く活用されています。また、標準貫入試験を行うことにより、N値を計測できます。さらに、必要に応じて、採取した地質サンプルを室内試験に提供することにより、地盤の性状や強度を求める事が出来ます。



沈下修正工事

これまで培った構造物修復工法をご提案

地盤沈下、地震などによる地盤の変化に伴った建物の沈下や変形を直し安定を取り戻すための工事です。



研究技術開発

RESEARCH AND TECHNOLOGY DEVELOPMENT

【市場のニーズに応える技術開発】

弊社は地下工事に関する技術開発で成長してきましたが、技術開発＝新たなる市場開拓と心がけ、常に市場のニーズを掴みながら、特殊機械の開発や技術開発、さらにはコンサルタント業務を含め総合的にインフラ整備を考えた研究技術開発を行っています。



機械レンタル・販売・製造

MACHINE RENTAL SALES MANUFACTURING

【充実の機材で現場をサポート!】

一般のリースは迅速対応、特殊品も多数で用意。無いものは作ってしまいます。仮設養生鉄板や特殊バケツなども充実。除雪機のリースも安定供給しています。



会社沿革

昭和58年11月	有限会社 呉西特殊工事設立 資本金600万円、本社を富山県高岡市宝町にて事業を開始
昭和61年 5月	有限会社 呉西工業と改称 一般土木工事、建設機械レンタルを開始
昭和61年10月	富山県氷見市上田子地内に氷見工場完成
平成 4年 7月	富山県氷見市上泉地内に氷見工場新設、移転 同時に事務所を新築し、事業本部開設
平成 4年 9月	富山県高岡市石瀬地内に高岡営業所を開設
平成 6年12月	資本金を増資し、2,000万円とする 翌年4月に有限会社から株式会社への商号変更
平成10年 4月	富山県高岡市石瀬地内に高岡営業所を本社へ移転登記 富山県射水市小島(旧射水郡大島町小島)地内に大島営業所を開設
平成19年11月	ISO9001を取得
平成22年 9月	株式会社グランテックと改称
平成24年12月	ISO14001を取得
平成25年12月	(株)コンステックホールディングスとの資本・業務提携契約 翌月、(株)コンステックホールディングスグループの一員となる
平成27年 4月	千葉県市川市に南関東営業所開設
平成28年 4月	富山県射水市今井に射水営業所開設
平成30年 4月	スクリー・プレス工法協会発足 千葉県千葉市に南関東営業所を移転
平成30年 6月	埼玉県比企郡に北関東営業所開設
平成31年 4月	愛知県名古屋に東海営業所開設
令和 3年 4月	宮城県仙台市太白区に東北営業所開設
令和 3年 9月	宮城県仙台市泉区に東北営業所移転
令和 3年10月	東京都大田区に東京営業所開設
令和 4年 6月	千葉県船橋市に南関東営業所を移転
令和 5年 4月	福岡県福岡市に九州営業所開設
令和 5年 4月	富山県氷見市上泉地内の事業本部を北陸支店へ名称変更

コンステックHDグループ
株式会社 **グランテック**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT **GOALS**

株式会社グランテックは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています